

平成31年度の主な事務事業について

I 平成31年度実施計画の概要

1 策定経過

平成30年	8月13日	実施計画調書作成の通知
	9月21日	実施計画案集計
	9月26日	
	～	実施計画案ヒアリング
	10月5日	
	10月22日	実施計画案の採択
	11月13日	採択された実施計画に基づく予算要求
	以降	予算編成と連動して実施計画の修正協議（所管課との調整）

2 集計結果

(1) 実施計画事業数

新規	継続	計
15	403	418

(2) 事業類型

ソフト事業	ハード事業	計
348	70	418

(3) 総事業費（全会計）

(単位：千円)

平成31年度	平成32年度	平成33年度	総事業費 (平成31年度～33年度)
54,258,323	58,267,264	62,045,868	174,571,455

※事業費には、人件費、繰出金及び公債費などを含みません。

II 平成31年度実施予定の主な事業について

- ・()内は、実施計画【31年度版】の事務事業名とページ数です。
- ・金額は各取組に係るものだけを計上したものであり、実施計画の事務事業費と一致しない場合があります。

1 新たな取組

- 避難所開設キット作成事業（防災対策事業P27） 400千円
避難所における発災後の行動を想定し、「誰もが」、「躊躇なく」、「実動できる」ことを目指し、避難所開設の行動手順書及び各種掲示物を収納した避難所開設キットを作成します。
・対象 地域防災拠点である小学校のうち、モデル例として1校に整備
- 病児保育保護者負担軽減事業（子ども・子育て支援事業P38） 72千円
TMGあさか医療センター附属たまご保育園内で実施する病児保育室たまごの利用料金について、生活保護世帯等の利用料金を免除するための費用を負担します。
- 学校運営協議会の設置（学校運営協議会事業P119） 842千円
地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6に基づき、「地域とともにある学校づくり」を推進し、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営協議会を設置します。
設置校（モデル）…朝霞第一中学校、朝霞第四小学校
- （仮称）丸沼芸術の森展の開催 5,869千円
（博物館運営事業・博物館管理事業P133）
丸沼芸術の森と美術分野の展示を共催し、市民が美術作品に触れる機会を設けるとともに、美術活動の活性化を図ります。
【開催期間】平成31年10月5日(土)～10月27日(日)
- ごみ処理広域化事業（ごみ処理広域化事業P157） 7,158千円
朝霞市・和光市ごみ広域処理に関する基本合意書に基づき、和光市にごみ処理広域化協議会事務局を設置します。和光市に負担金を支出（負担割合は5：5）し、平成31年度及び平成32年度で朝霞市・和光市ごみ処理広域化基本構想等を策定します。
- 地域公共交通協議会の設置（交通施策推進事業P177） 8,990千円
市民のニーズと地域特性に応じた効果的・効率的な地域公共交通の実現を目指し、本市における公共交通空白地区の解消、効果的な市内循環バスの運行、鉄道駅の利便性向上等について関係機関等と協議、調整する会議体を設立し、地域の交通施策について検討します。

- 水道料金等クレジット収納サービス導入事業
(水道料金収納検針事業P195) 7,020千円
市民等から多くの要望をいただいている水道料金等のクレジットカード払いに対応できるように電算システムを改修して利便性の向上を図ります。
- 旧朝霞第四小学校跡地埋蔵文化財調査(商工総務事務事業P204) 38,880千円
旧朝霞第四小学校跡地での試掘調査において、文化財が出土したことから本調査を行います。
- プレミアム付商品券発行(プレミアム付商品券発行事業P208) 14,604千円
消費税率の引き上げが低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起することを目的として、プレミアム付商品券の販売を行います。
- 庁内用会議録検索システムのインターネット運用 393千円
(議会事務事業P244)
会議録検索システムについて、職員用(庁内サーバ)のパソコンOSサポートが終了することから、サポート終了前にインターネットによるASP版会議録検索システム*へ変更し、本会議並びに常任委員会の会議録検索が可能となります。
※APSとは、インターネットを通じてアプリケーションを提供する形態

2 内容を拡充する取組

- 民設の認可保育園の整備補助金(民間社会福祉施設整備費補助事業P38) 145,199千円
社会福祉法人等が整備する認可保育所に対しての施設整備費の補助金を交付します。
補助率:国2/3 市1/12 事業者1/4
- 放課後児童クラブ整備事業補助(放課後児童クラブ運営事業P40) 15,200千円
新たに放課後児童クラブを実施するために必要となる施設の改修、設備の整備・修繕、備品の購入を行う事業並びに開所準備に対して補助金を交付し、放課後児童クラブを開所しようとする民間事業者が円滑に事業を実施できるように支援します。
- 放課後児童クラブ運営事業補助金(放課後児童クラブ運営事業P40) 113,312千円
放課後児童クラブを開所する民間事業者に対し、円滑に事業を実施できるように運営費を補助します。
- 私立幼稚園就園奨励費補助金(私立幼稚園就園等助成事業P41) 466,556千円
私立幼稚園に就園する児童の保護者への補助金について、幼児教育の無償化により、10月から対象者と補助額の増加が見込まれるため、拡充します。

- **福祉相談事業（福祉相談事業P81）** 1,268千円
 成年後見制度など、複雑化、多様化する市民からの相談に対応するため、職員等が専門的な知識を持つ有資格者からアドバイスを受けられるよう、相談事業の拡充を図ります。
- **風しん対策事業（予防接種事業P91）** 13,195千円
 風しんの流行対策として、抗体保有率が低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対し、3年間の期間を限定し、予防接種法に基づく定期接種の対象とします。
- **学校医・学校薬剤師報酬の改定** 811千円
 （児童・生徒・教職員健康管理事業P98、学校環境衛生事業P117）
 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の報酬について、朝霞地区教育委員会連合会及び朝霞区市長会の協議を踏まえ、報酬単価を増額します。
- **特別支援学級設置校の増設（特別支援教育事業P103）** 142千円
 障害のある児童に適した教育を行うため、新たに朝霞第八小学校に自閉症・情緒障害、朝霞第九小学校に知的障害の特別支援学級を設置します。これにより、特別支援学級は、小学校全10校、中学校3校となります。
- **図書館本館外壁調査（図書館管理事業P132）** 869千円
 図書館本館について、建築基準法第12条に基づき外壁打診調査を行います。
- **駐車場管理の包括委託（駅前広場管理事業P168）** 11,864千円
 駐車設備の更新、メンテナンス等を含めて管理業務の委託を行います。
 ・北朝霞駅東口駐車場
 ・朝霞駅南口駐車場
 ・朝霞駅東口駐車場
- **産業文化センター打音検査（管理運営事業P204）** 3,209千円
 産業文化センターについて、建築基準法第12条に基づき打音検査を行います。
- **農地利用最適化活動推進事業（農業委員会運営事業P211）** 720千円
 農業委員会等に関する法律第6条に基づき、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等、農地利用最適化に向けた活動を推進します。
- **配偶者暴力相談支援センター相談事業（男女平等相談事業P219）** 2,268千円
 相談件数が増加しており、相談内容も複雑化していることから、DV専門相談を週2日から週4日に増設し、相談体制の拡充を図ります。

3 計画の策定にかかる取組

- 子ども・子育て支援事業計画の策定 5, 488千円
(子ども・子育て支援事業計画推進事業P36)
子育てをめぐる社会状況や教育・保育ニーズの把握に努め、市内の子育て環境の整備や子育て支援施設の充実を図り、子育て支援施策を計画的かつ総合的に推進していくため、今後の子育て支援施策のあり方や方向性の指針として計画を策定します。
・平成30年度～平成31年度継続費
- 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定 5, 859千円
(高齢者福祉計画及び介護保険事業計画推進事業P51)
3年ごとに定める高齢者福祉計画及び介護保険事業計画について、第8期計画(平成33年度～平成35年度)の策定に係る業務に着手します。
・平成31年度～平成33年度継続費
- 地域福祉計画の策定(地域福祉計画推進事業P70) 7, 396千円
地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項を定める第4期朝霞市地域福祉計画を策定します。
・平成31年度～平成32年度継続費
- 自殺対策計画の策定(精神保健事業P90) 376千円
自殺対策基本法に基づき、国の自殺総合対策大綱及び都道府県自殺対策計画並びに地域の実情を勘案して、市の自殺対策計画を策定します。
- 学校施設長寿命化計画の策定(学校施設長寿命化計画策定事業P106) 21, 633千円
(仮称)あさかFMアクションプランにおける学校施設の部分について、計画策定に必要な施設の老朽化調査や、整備方針・整備内容の検討、改修等の順位付けやコストの見通し等の検討を行います。
- スポーツ推進計画の策定(スポーツ振興事業P135) 514千円
朝霞市スポーツ推進計画が平成32年度末で10年間の計画期間が終了となることから、その後の(仮称)第2次朝霞市スポーツ推進計画策定のため、アンケートや朝霞市スポーツ推進審議会を開催します。
- 下水道事業計画図書の作成(下水道運営事業P196) 11, 000千円
雨水浸水対策工事を事業計画に反映するため、認可変更図書を作成します。
- 生活排水処理基本計画の見直し(下水道運営事業P196) 5, 434千円
埼玉県生活排水処理施設整備構想について、目標年度の平成37年度に向けて最後の改定を平成32年度に行うため、各市町村は平成31年度に、埼玉県生活環境保全条例第16条第1項に基づく生活排水処理に関する計画の見直しを行う必要があります。そのため本市においても生活排水処理基本計画の見直しを行います。

- 下水道ストックマネジメント計画の策定 62,955千円
 (下水道ストックマネジメント計画策定事業P197)
 下水道ストックマネジメント基本計画に基づき、優先度の高い下水道施設から点検・調査を行い、修繕・改築計画を策定します。
- 男女平等推進行動計画後期計画の策定 441千円
 (男女平等推進行動計画策定事業P218)
 男女平等推進行動計画後期計画策定のための意識調査を実施します。後期計画を平成32年度に策定するにあたり、平成31年度に市民意識調査・事業所アンケートを実施し、市民等の意識を把握し、計画策定の基礎資料とします。
- (仮称)あさかFMアクションプランの策定 12,014千円
 (公共施設等総合管理計画推進事業P235)
 国のインフラ長寿命化基本計画や朝霞市公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとの具体的な維持管理方針を定める計画として、(仮称)あさかFMアクションプランを策定します。
 ・平成31年度～平成32年度継続費
- 第5次総合計画後期基本計画の策定 16,292千円
 (第5次総合計画後期基本計画策定事業P243)
 第5次総合計画の基本構想の理念に基づき策定した前期基本計画の計画期間が平成32年度で終了することから、次の5年間の施策を体系的に定める後期基本計画を策定します。
 ・平成31年度～平成32年度継続費

4 建設・修繕等にかかる取組

- 防災行政無線デジタル化整備事業(防災対策事業P27) 71,856千円
 電波法改正に伴い、既設の防災行政無線(市役所設置の親局、市内95か所設置の子局)を平成28年度から平成32年度までの5年間でアナログ方式からデジタル方式へ順次整備します。
 平成31年度は、子局26局の更新を行います。
 ・平成28年度～平成32年度継続費
- 児童館建設事業(児童館建設事業P46) 267,641千円
 平成31年8月末の完成を目指し、平成30年7月から児童館建設工事に着手しています。平成31年10月の開館を予定しています。
 【実施期間】
 ・平成30年度～平成31年度 建設工事・着工(平成30年7月)
 ・平成31年度 竣工(平成31年8月末予定)

- 特別養護老人ホーム朝光苑施設改修工事 8,910千円
 (特別養護老人ホーム管理運営事業P61)
 平成10年、平成14年に設置した施設内の給湯及び暖房を担うボイラーが経年により劣化しているため、ボイラーの入替工事を行います。
- 朝霞第八小学校自校給食施設等整備事業 749,582千円
 (第八小学校自校給食施設等整備事業P101)
 第八小学校に新たに自校給食施設及び普通教室を設置します。
 平成30年度 基本設計、実施設計
 平成31年度 自校給食室・ランチルーム、普通教室設置工事
 平成32年度 自校給食室・ランチルーム、普通教室設置工事
 ・平成30年度～平成32年度継続費
- 小学校体育館空気調和設備整備事業(小学校施設改修事業P111) 190,592千円
 小・中学校の体育館にエアコンを整備し、より良い教育環境を確保し、更に避難所としての防災機能の向上を図ります。
 設置工事は平成30年度から34年度までの5年間で実施し、平成31年度は、四小、五小及び八小の3校に整備し、次年度に整備を行う予定の三小、六小及び九小の実施設計を行います。
- 中央公民館スロープ設置事業(施設改修事業P130) 2,853千円
 利用者の利便性向上のため、中央公民館1階ロビーの裏口に新たにスロープを設置する改修工事を実施します。
- 博物館非構造部材安全対策工事(博物館施設改修事業P134) 15,876千円
 非構造部材耐震診断結果に伴い、博物館展示室の吊り天井を新基準に適合した天井に改修します。
 ・期間：平成31年3月中旬～6月末・約4か月間(閉館)
 ・平成30年度～平成31年度継続費
- 総合体育館施設改修事業(総合体育館施設改修事業P136) 709,259千円
 総合体育館は、建築後35年以上経過し老朽化にともない劣化が著しいことから、利用者及び避難者の安心・安全を図るため大規模な改修工事を平成29年度から平成32年度の4年間の継続事業で改修事業を実施しています。
 ・設計委託 平成29年度終了
 ・第1期工事 平成31年2月4日～平成31年6月28日
 メインアリーナ・サブアリーナへ輻射熱式空調設備の設置、空調整備に伴うキュービクル改修工事及び多目的トイレ・2階男子・女子トイレ改修工事など。
 ・第2期工事 平成31年10月～平成32年7月
 屋上防水、外壁改修、床改修、照明のLED化、特定天井など非構造部材の補強工事を行うほか、利用者の利便性向上のため、トレーニング室及び共用部分に吹き出し式空調設備設置、

エレベーターの設置、トイレの洋式化などを行います。また、障害者等の安全確保のため、駐車場に歩行者専用通路を設置、観客席には車いす専用スペース（8席分）を設けます。

・平成29年度～平成32年度継続費

- 溝沼子どもプールろ過機改修（溝沼子どもプール施設改修事業P137） 3,300千円
経年劣化により、ろ過機能維持のため第一機械室ろ過機ろ材全層交換修繕を行います。

- ごみ処理施設改修事業 238,000千円
（可燃ごみ処理事業P155・資源ごみ処理事業P155・粗大ごみ処理事業P156）
朝霞市・和光市ごみ広域処理に関する基本合意書の締結により、和光市内にごみ焼却処理施設を建設することとなり、新施設稼働までに10年程度の期間が必要となるため、施設の延命化が図れるよう、補修工事を行います。また、クリーンセンターの各施設についても改修工事を行います。

- シンボルロード整備工事 90,000千円
（基地跡地公園・シンボルロード整備事業P166）
公園通りに沿って整備を計画しているシンボルロードについて、東京オリンピック・パラリンピックが開催される平成32年春までに一部供用に向けて整備工事を行います。
・平成30年度～平成31年度継続費

- 朝霞駅ホームドア設置の推進（交通施策推進事業P177） 120,000千円
東武鉄道株式会社が行う東武東上線朝霞駅ホームドア設置工事に対して、地元自治体として負担金を支出します。平成30年度は上り線ホーム、平成31年度は下り線ホームへの設置工事が行われます。
・平成29年度～平成31年度継続費

- 公園施設長寿命化対策工事（公園施設改修事業P181） 30,000千円
平成26年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き安全に、安心して公園を利用できるようにするため、滝の根公園ほか、6公園の遊具等の更新工事を実施します。

- 溝沼浄水場撤去工事（浄水場施設等更新事業P193） 83,699千円
平成27年3月に廃止した溝沼浄水場の跡地について、敷地の再活用を図るため、地下構造物の撤去工事を実施します。

- 浄水場設備更新工事（浄水場施設等更新事業P193） 277,380千円
泉水浄水場及び岡浄水場の電気設備等の更新を行います。
・泉水浄水場 30年度～31年度継続費（一部単年度工事）
・岡浄水場 31年度～32年度継続費

- 東揚水施設管路調査（水利組合事業P212） 4,070千円
東揚水施設（管水路）の管路調査を行います。

- 庁舎別館エレベーター改修工事（庁舎施設改修事業P233） 33,000千円
老朽化が進行し、保守部品の調達が困難となっている庁舎別館エレベーターの更新を行います。

5 オリンピック・パラリンピックに係る取組

(1) オリンピック・パラリンピックに係るハード事業

- トイレ等バリアフリー化改修 106,982千円
（庁舎施設改修事業P233、駅前広場施設整備事業P167、公園施設改修事業P181、中央公民館施設改修事業P130）
多くの来場者が見込まれる中、高齢者や障害者、子育て世代まで幅広い来訪者に対応するためユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、誰もが快適に利用できるトイレの改修を行います。
・改修箇所…市役所本館1階トイレ、市役所正面駐車場トイレ、北朝霞駅公衆トイレ、朝霞中央公園トイレ、中央公民館1階トイレ
- アクセスルートのバリアフリー化（道路舗装事業P172） 60,500千円
高齢者や障害者、子育て世代まで幅広い来訪者に対応するため、朝霞駅から競技会場までの市が想定するまち歩きルートについて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて、歩道等のバリアフリー化を行います。
・工事箇所…市道8号線、市道1000号線
- 道路案内標識及び地点名標識の多言語化（交通安全施設事業P177） 2,637千円
日本語が分からない外国人が円滑に移動し、安心して快適に滞在できる都市環境を目指すため、朝霞駅から競技会場までの市で想定するまち歩きルートについて、道路案内標識及び地点名標識を多言語化します。
- 朝霞駅南口案内板改修工事（広報事業P222） 3,507千円
射撃競技を観戦に来られた方に競技会場までの道のりや市内の移動をスムーズにご案内するため、朝霞駅南口に設置されている案内板を多言語化する工事を実施します。

(2) オリンピック・パラリンピックに係るソフト事業

- バリアフリー工事補助金（オリンピック・パラリンピック事業P215） 3,000千円
飲食業や小売業などの店舗が、手すり、スロープの設置、トイレの洋式化または自動ドアの設置等の店舗バリアフリー化に向けたリフォームを行う際に補助金を交付します。
・実施期間…平成31年度から平成32年度までの2年間
・補助金額…対象工事費のうち3分の2（限度額50万円）

- バリアフリー物品購入等補助金 1, 000千円
 (オリンピック・パラリンピック事業P215)
 飲食業や小売業などの店舗が、障害のある人に配慮した折りたたみ式スロープや筆談ボードの購入などを行う際に補助金を交付します。
 ・実施期間…平成31年度から平成32年度までの2年間
 ・補助金額…対象物品の購入にかかる費用で限度額5万円または10万円
- オリンピック・パラリンピック1年前イベント 1, 553千円
 (オリンピック・パラリンピック事業P215)
 東京2020オリンピック・パラリンピックの1年前を記念して機運醸成のイベントを開催します。
- 日本オリンピック委員会オリンピック教室 854千円
 (オリンピック・パラリンピック事業P215)
 日本オリンピック委員会が実施しているオリンピック教室を引き続き市内中学校で実施します。中学校2年生を対象とし、オリンピックの指導による競技体験や自身の経験などをお話いただき、生徒は文化としてのスポーツやオリンピックムーブメントの意義を学習します。
 ・実施校…朝霞第二中学校、朝霞第三中学校
- 日本サッカー協会こころのプロジェクト 2, 730千円
 (オリンピック・パラリンピック事業P215)
 Jリーグ・なでしこリーグをはじめ、様々な競技の現役/OB/OGのスポーツ選手などを「夢先生」として学校へ派遣し、「夢を持つことやその夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などをゲームと夢先生の体験談を通じて子どもたちに伝える授業を実施します。
 ・実施校…市内小学校全10校
- 観光情報マップ作成(オリンピック・パラリンピック事業P215) 2, 000千円
 射撃の競技会場に来場した方が朝霞市内を観光できるよう観光情報マップを作成します。
- 6 事業を見直した取組 ※影響額は平成30年度当初予算との差額です。
- 消費者団体自主啓発活動費補助金(消費生活啓発事業) 影響額 45千円
 平成26年度以降、朝霞市内の消費者団体に活動実績がなく、交付実績もないため休止します。